

9月8日 ぎふ政治塾第一回講座 レポート

氏名 佐藤 幸太

私が今回の政治塾講座で得たものは「目に見えない軸の大切さ」です。

政治家という職業は簡単に言えば、「ひとの生活を良くしよう」「国をもっと豊かにしよう」というものである。だからこの仕事は並大抵の意志や活力程度では務まらないだろうと思っておりました。

だから、今回はそれらにプラスアルファ必要となってくるもの、自分に持つべき軸を考えるヒントを得られた、と感じております。

渡辺たけゆき先生はこの講座で政治家として持つべき軸、持つべきモノの3つに 志 演説力 人間性 を挙げられました。この先の講義で自分も磨いていかねばならない3つであると感じます。そこに 他人の気持ちがわかるか という4つ目も挙げられましたが、これらに共通することは全部「目に見えないこと」であると思うのです。

付け焼刃では必ずボロが出る、座学で聴いただけでは身にはならない。普段の生活や行動から備えられて、オーラのように発散される力、これがひとに認められ、ひとの生活を創る仕事を担うにふさわしい姿になるのだろう、と感じたのです。

これを踏まえて私も、先生の挙げられた4つを心に留め、生活の中で意識していこうと今、思っております。現在22歳ということもあり、将来どんな道に進むのかまだ確定していない部分は多いですが、確実に言えるのはこれらの軸を備えた人間はどの道でも魅力的であると思います。ひとりの人間として、ますますの研鑽を積んでいきたい、と思える素晴らしいきっかけとなりました。